

令和８年度城端・氷見線活性化推進協議会総会 議事要旨

日 時：令和８年７月６日（月）１０：００～１０：５０

場 所：ウイング・ウイング高岡（高岡市生涯学習センター）４階 ホール

委 員：３３名中３０名出席

議事要旨：以下のとおり

【議案第１号】令和７年度事業報告及び収支決算報告

事務局説明

監査報告

⇒承認

【議案第２号】令和８年度事業計画(案)及び収支予算(案)

事務局説明

⇒承認

【議案第３号】規約の一部改正について

事務局説明

⇒承認

【事業報告】

事務局説明

- ・「城端線・氷見線沿線地域公共交通計画」進捗報告 資料１、２
- ・「城端線・氷見線沿線地域公共交通計画の改定に向けて」 資料３

【その他】

富山県交通政策局 島田次長説明

- ・城端線・氷見線の再構築に向けた取組みについて

【委員からのご意見等】

- 現在、城端線・氷見線は、観光振興に繋げておられるので、さらに発展されることをお願いしたい。地方では、人口減少等により厳しい状況ではあるが、事業報告にあったように、城端線・氷見線の１日当たりの乗車人員は、前年度に比べて増加しているとのこと。これは、皆様の連携による効果だと考える。

引き続き、城端線・氷見線鉄道事業再構築実施計画に基づき、着実に取組を進めてほしい。また、観光面についても、利用促進に向けて取り組んでいただきたいと考えている。

- 本年3月には、交通系 IC カード (ICOCA) が全線で利用可能となり、利用者の皆様に利便性の向上を実感いただけているものと考えている。今後も、新型鉄道車両の導入や再構築実施計画に定められた施策の実現、さらなる利便性向上に向け、富山県、沿線4市、関係者の皆様と連携しながら取り組んでいく。

利用状況については、観光利用を中心とした定期外利用が増加している。北陸新幹線は、敦賀開業から3年目を迎え、本年5月、6月と前年度比で利用者数が順調に推移している。北陸新幹線を通じて全国から富山へお越しいただくことが、城端線・氷見線の利用者の増加にも繋がると考えている。引き続き、国内外の皆様に富山をはじめとする北陸エリアの魅力向上に注目いただき、足を運んでいただけるよう、関係者の皆様と連携して取り組んでいく。

- 氷見線、城端線の円滑な経営移管が実現できるよう、現在、協議を進めている。経営移管後の体制（人員のあり方を含め）の検証を行うとともに、車両、施設、鉄軌道、その他必要な設備の整備を進めている。

特に、既存の本線を城端線・氷見線と、いかに接続を便利にしていくかが重要であると考えており、そのためのダイヤについては、JR 主体で検討いただいている。これにより、当（城端線・氷見線沿線）エリアが東西南北に自由な移動を可能にし、沿線住民の皆様、国内外の皆様にも便利にご利用いただけるよう努力する。

当社（あいの風とやま鉄道（株））の独自の取り組みとして、今後の両線の注目度を高めるため、この春に各駅の注目すべきポイントを紹介するチラシを作成した。両線は、伝統工芸、豊かな自然、食、そして祭りといった地域資源の宝庫であり、これらは素晴らしい資産である。ハード面はもとより、このような地域の魅力を全国に発信し、気運を醸成していくことを含め、トータルとして取り組んでいく。

- 城端線・氷見線を使う立場から言うと、各地域の市民の皆様が「便利になった」と言っていただける結果になることが最も重要と考えている。形だけが繋がっても意味がないと認識している。今後実施される市民アンケートを通して、市民の皆様の使い勝手が良くなることを最優先に考えていただきたい。

また、地域と駅の連携も非常に大切になる。いまだにバスが通っていない地域もあるため、そのような場所と駅をどう結びつけるかという点も、重要なポイントであると考えている。

以上

令和8年度 城端・氷見線活性化推進協議会 委員名簿

所属	役職	氏名	備考(代理出席)	出欠
高岡市長	会 長	出町 譲		○
氷見市長	副会長	菊地 正寛		○
砺波市長	副会長	夏野 修		○
南砺市長	副会長	田中 幹夫		○
南砺市総合政策部長	監 事	山田 智紀		○
国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長		木村 幸典		○
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所長		中谷 洋明		欠席
富山県交通政策局長		田中 達也	交通政策局次長 島田 太樹	○
富山県土木部長		川上 孝裕	道路課 主幹 金厚 伴行	○
高岡警察署交通課長		長谷部 秀朗	交通課 石黒 浩久	○
氷見警察署地域交通課長		小田 祥太	地域交通課長代理 山口 哲平	○
砺波警察署地域交通課長		愛場 路泰		○
南砺警察署地域交通課長		小竹 拓郎		○
射水警察署交通課長		高長 大輔		欠席
西日本旅客鉄道株式会社執行役員金沢支社長		松山 弘樹		○
あいの風とやま鉄道株式会社代表取締役社長		伍嶋 二美男		○
万葉線株式会社代表取締役社長		中村 正治	代表取締役専務 笹島 永吉	○
加越能バス株式会社取締役社長		松井 康浩		○
高岡商工会議所会頭		能作 克治		○
氷見商工会議所会頭		清水 幸雄	専務理事 本田 孝則	○
砺波商工会議所会頭		米原 嘉孝	専務理事 小幡 和彦	○
高岡市商工会会長		松嶋 浩二		○
南砺市商工会会長		川合 声一		○
公益社団法人 高岡市観光協会会長		能作 克治	課長 北本 高一	○
一般社団法人 氷見市観光協会代表理事会長		松原 勝久	副会長 澤武 功三朗	○
一般社団法人 砺波市観光協会会長		坂井 彦就		○
一般社団法人 南砺市観光協会		島田 優平	副会長 大西 正起	○
高岡市連合自治会会長		宇波 真一郎		○
氷見市自治振興委員連合会会長		林 茂之		○
砺波市地区自治振興会協議会会長		前田 幸雄		欠席
南砺市地域づくり協議会連合会会長		戸成 博宣		○
JR越中中川駅利用促進協議会会長		利田 昭彦		○
JR戸出駅利用促進協議会会長		夏見 久志		○

(33名)